



令和 6 年 月 日

蕨市長 頼高 英雄 様

蕨市立病院整備検討審議会

会長

蕨市立病院移転建替え方針案について（答申）

令和 6 年 1 月 1 7 日付蕨第 0 6 0 1 1 7 号をもって諮問された、蕨市立病院の整備は、移転建替えとし、移転候補地は西公民館・松原会館を含む一体的な敷地とする方針案について、本審議会では「蕨市立病院建設検討報告書」を基礎資料とし、市民説明会でのご意見・ご要望等も踏まえて慎重に審議をいたしました。

審議の結果、病院整備方法については、現地建替えとした際の工事期間の長期化、工事に伴う医療提供の制限及びそれらに伴う病院経営への影響等を鑑みると、移転建替えが適切であり、移転敷地については、病院建設に求められる規模及び周辺環境等の立地条件から、案に示された候補地が最適であることから、方針案の内容は妥当であると認めます。

なお、審議の過程で議論された蕨市立病院整備に向けた主な意見を、別添のとおり取りまとめましたので、十分に配慮されるよう求めます。

【別添】

《蕨市立病院整備に向けた主な意見》

- ・今回の方針案の公表から決定までの過程について、市民、議会、関係機関への周知及び理解を得るための期間が短かった。
- ・まずは、病院の規模、機能等について検討する必要があるのではないか。
- ・整備方法の決定にあたっては、医療提供の継続が最も重要な視点である。
- ・松原会館の運営及びリニューアルした建物の取壊しに係る補償等について、蕨市社会福祉協議会と協議をすること。
- ・新病院への交通アクセスの検討においては、市民の利便性を重視すること。
- ・移転候補地周辺住民及び現病院周辺住民へ丁寧な説明をすること。
- ・病院整備を進めるにあたっては、市民の声を広く丁寧に聞くこと。また、継続的に情報発信を行うこと。